

Webアニメ・コミックコース 履修モデル

科目名の後の()は修得できる単位数 / *必修科目 ・ #選択必修科目

区分		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位・学科目修得単位・芸術工学基礎修得単位)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位・学科目修得単位・芸術工学基礎修得単位)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位・学科目修得単位・芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	※キャリアデザインAは限度外 基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。
	科学・身体 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	外国語 (5単位以上)	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザインとは」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習+デッサン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) 視覚芸術基礎(2) まんが表現史(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2)	*まんが作品制作基礎Ⅰ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4) #イメージ創造演習(4)(Webコース推薦) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) イメージ編集演習総論(4) デジタルコミック演習(2) 空間構成基礎(2) 資料講読(2) まんが企画演習(4) 写真史・映画史(2)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんがアニメーション作品批評論(2) メディア産業プロデュース論(2) メディアデザイン演習(4)	まんが表現特論(2)
	コース専門科目			Webコミック制作演習(4) Webコミック特論演習(4)	
	特別科目				*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位		1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	10	0	37
芸術工学基礎	20	6	6	8		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	16	16	28	2	62
卒業研究	10				10	10
合計	124	45	50	50		157

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。

ストーリーまんがコース 履修モデル

科目名の後の()は修得できる単位数 / * 必修科目 ・ # 選択必修科目

区分		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	※キャリアデザインAは限度外 基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。
	科学・身体 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	外国語 (5単位以上)	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デザイン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザイン」とは「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習+デザイン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎(2)	*まんが作品制作基礎Ⅰ(4)	*まんがゼミ演習(4)	まんが表現特論(2)
		*まんが原論(2)	*世界観構想論(2)	コミック背景デザイン(4)	
		*まんがデジタルメディア表現基礎実習(2)	*作画技術演習Ⅰ(2)	背景設定デザイン(2)	
		*表現リテラシー(2)	*作画技術演習Ⅱ(4)	フルカラー・コミック作品制作(2)	
		物語基礎演習Ⅰ(2)	#まんが作品制作基礎Ⅱ(4)(ストーリー・まんがコース推薦)	まんが・アニメーション作品批評論(2)	
		物語基礎演習Ⅱ(2)	#イメージ創造演習(4)	メディア産業プロデュース論(2)	
	コース 専門科目	まんが制作基礎(2)	#コミックイラストレーション演習Ⅱ(4)	メディアデザイン演習(4)	
		視覚芸術基礎(2)	コミックイラストレーション演習Ⅰ(4)		
		まんが表現史(2)	デジタルコミック演習(2)		
		まんが総合演習(2)	空間構成基礎(2)		
		コンピューターゲーム(CG)史(2)	資料講読(2)		
特別科目	コース 専門科目	まんが制作基礎(2)	まんが企画演習(4)	まんが作品制作演習Ⅰ(4)	
	特別科目		写真史・映画史(2)	まんが作品制作演習Ⅱ(4)	
					*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位		1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	10	0	37
芸術工学基礎	20	6	6	8		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	16	16	28	2	62
卒業研究	10				10	10
合計	124	45	50	50	12	157

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるため注意すること。

コミックイラストレーションコース 履修モデル

科目名の後の()は修得できる単位数 / * 必修科目 ・ # 選択必修科目

区分	1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位) ※キャリアデザインAは限度外	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の学科科目をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)
	芸術・デザイン (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。
	科学・身体 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	外国語 (5単位以上)	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザインとは」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。		
		コンピュータ基礎実習+デッサン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得
	学科共通科目	*まんが制作基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) 視覚芸術基礎(2) まんが表現史(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2)	#まんが作品制作基礎Ⅱ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4) #イメージ創造演習(4) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) (コミックイラストレーションコース推薦)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんが・アニメーション作品批評論(2) メディア産業プロデュース論(2) メディアデザイン演習(4)
	コース専門科目			キャラクターイラストレーション演習Ⅰ(4) キャラクターイラストレーション演習Ⅱ(4)
	特別科目			*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位	1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	0	37
芸術工学基礎	20	6	8		20
必修	24	8	12	0	24
選択必修	4	0	4	0	4
選択	30	16	16	2	62
卒業研究	10			10	10
合計	124	45	50		157

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるため注意すること。